

胡振平 主编

第**3**册

# 现代

# 日语

  
外教社

上海外语教育出版社

## 图书在版编目 ( C I P ) 数据

现代日本语. 第三册 / 胡振平主编. —上海: 上海外语教育出版社, 2003

ISBN 7 - 81080 - 420 - 0

I. 现… II. 胡… III. 日语-高等学校-教材 IV. H36

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2002) 第 017528 号

**主 编** 胡振平

**副主编** 肖传国 王军彦 姚灯镇

许宗华 臧运发

**编 者** (以姓氏笔划为序)

马兰英 王军彦 许宗华

李先瑞 李 伟 何建军

肖传国 吴 宏 张苏芸

胡振平 姚灯镇 贾友江

徐 卫 盛文忠 臧运发

**出版发行:** 上海外语教育出版社

(上海外国语大学内) 邮编: 200083

**电 话:** 021-65425300 (总机)

**电子邮箱:** bookinfo@sflep.com.cn

**网 址:** <http://www.sflep.com.cn> <http://www.sflep.com>

**责任编辑:** 江龙娣

---

**印 刷:** 常熟市华顺印刷有限公司

**经 销:** 新华书店上海发行所

**开 本:** 890×1240 1/32 印张 12.125 字数 388 千字

**版 次:** 2003 年 8 月 第 1 版 2005 年 5 月 第 2 次印刷

**印 数:** 5 000 册

---

**书 号:** ISBN 7-81080-420-0 / H · 169

**定 价:** 14.00 元

本版图书如有印装质量问题,可向本社调换

# 前 言

---

《现代日本语》是高等院校日语专业使用的精读教材,是高等院校外语专业面向 21 世纪教学内容和课程体系改革的立项课题,属于教育部科研项目。本教材内容充分反映快速变化中的时代,有助于学生素质的培养;外语知识、语言训练和相关知识有机结合,处置合理;教材的框架设计、布局结构有助于提高学生的思维创造能力及鉴赏能力;在注意传授基础知识的同时,充分考虑到内容的实用性、针对性和科学性。

《现代日本语》共 6 册(另附 1 册课文练习参考答案),即基础阶段 4 册,高年级阶段 2 册。前 4 册每课由会话、课文、单词、语法、练习、语言文化之窗等部分构成,单词、语法及语言文化之窗均用汉语注释或解说。第 5、6 册每课由课文、单词、语法、练习、语言文化广场等部分构成,单词、语法及语言文化广场部分均改用日语注释或解说。为了给广大的学习者提供方便,我们编写了课文练习题的参考答案。

《现代日本语》课文体裁多样,内容丰富。课文内容除传统的语言、文学之外,还包括充分反映快速变化时代的社会、文化、经济、外交、科技及计算机等内容。使学生在掌握语言知识、基本技能的同时,了解现代的日本社会。

根据教学大纲的要求,一年级应掌握词汇 2 300 个,二年级应掌握 3 200 个,即 1~4 册出现词汇约 5 500 个。5、6 册随着课文难度增大,词汇量递增。与其他课程配合,高年级掌握词汇量应达到 10 000 个左右。基础语法约 250 项,基本句型约 350 个,常用语法功能词约 110 个。本教材紧扣大纲要求并突出语言的交际功能,使学生学以致用,培养思维创造能力,提高语言交际能力。

练习部分充分考虑到读、听、说、写、译五种能力的全面发展,题型灵

活多样并按单元配有综合练习题。

除语言文字的注释外,还有针对性地对日语的特点、日本人的心理特征、日本的风俗习惯等文化背景知识作了简要注释和说明。

《现代日本语》的编写,较好地贯彻了日语教学大纲的精神,是高校日语专业一部理想的教材和参考书。

本书配有日籍教师录制的磁带。

编者

2003年4月

# 使用说明

本书为《现代日本语》第三册,供高等院校日语专业二年级学生第一学期使用。也适合具有相应水平的自学者使用。

本册教材参照《高等院校日语专业基础阶段教学大纲》的要求,基于对语言与文化关系的新认识,在较好地保留传统优点的同时,兼顾文化背景知识的介绍。目的在于帮助学生更好地理解日语的词汇、语法、句型、功能用语等方面的内容,进一步巩固日语基本功,全面提高听、说、读、写、译等技能,尤其是口语交际能力。

本册教材共 16 课,每课由课文、生词、句型、语法、词语用法、口头练习、笔答练习、补充生词、语言文化之窗等九个部分构成。共出现生词 1321 个,基本句型 94 个,基础语法 64 项,词语用法 110 个。每课教学时间为 12~14 学时,教学中可根据各课内容的多寡和难易程度的不同作适当调整。

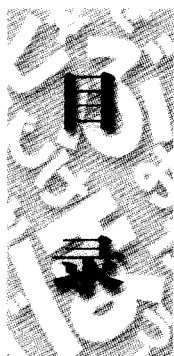
本教材课文选材以日文版原文为主,个别地方根据需要稍有删减。生词是本课出现的新单词;补充生词是例句和练习中出现的新单词。句型、语法、词语用法的讲解力求准确、简练,选配例句典型、实用,并附有对应的汉语译文。口头练习围绕本课所学重点句型、语法而设,着重于模仿和机械练习,是课堂教学的重要组成部分;笔答练习主要是为了巩固该课所学句型、语法,教师可通过笔答练习,及时了解学生对所学内容的掌握情况。语言文化之窗主要是介绍日本社会文化及语言知识。旨在提高学生跨文化交际的能力。

本教材各课的生词和补充生词的释义为本课中的词义或常用词义。每个单词后面依据《新明解国语辞典》标有声调符号,辞典中没有的则按声调规律标注,仅供参考。〈 〉中的词语是词性的略语,分别为:

- |               |               |           |
|---------------|---------------|-----------|
| 〈名〉——名词       | 〈代〉——代(名)词    | 〈数〉——数词   |
| 〈形〉——形容词      | 〈形动〉——形容动词    | 〈动〉——动词   |
| 〈副〉——副词       | 〈接头〉——接头词     | 〈接尾〉——接尾词 |
| 〈连语〉——词组      | 〈助数〉——量词      | 〈他〉——他动词  |
| 〈自〉——自动词      | 〈五〉——五段活用动词   |           |
| 〈上一〉——上一段活用动词 | 〈下一〉——下一段活用动词 |           |
| 〈廿〉——廿变活用动词   | 〈力〉——力变活用动词   |           |

为便于使用,本书最后还附有单词索引、句型索引、语法索引、词语用法索引以及课文参考译文。

使用本教材宜采用听说领先的情景教学法,精讲多练,尽可能利用实物、图画等直观教具和动作及多媒体教学手段,使学生通过情景、图画、动作直接用外语思维。另外,应以机械性模仿练习为主,活用练习为辅。



## 课文

第一课 電車の中の読書 .....	1
补充读物 .....	2
生词 .....	3
句型 .....	5
语法 .....	7
口头练习 .....	11
笔答练习 .....	15
补充生词 .....	16
语言文化之窗 .....	18
第二课 科学と人の心 .....	20
补充读物 .....	21
生词 .....	23
句型 .....	25
语法 .....	28
口头练习 .....	29
笔答练习 .....	34
补充生词 .....	35
语言文化之窗 .....	36

<b>第三课 外来語について</b> .....	38
生词.....	39
句型.....	40
语法.....	42
词语用法.....	45
口头练习.....	47
笔答练习.....	49
补充生词.....	51
语言文化之窗.....	52
<b>第四课 アメリカ、アメリカ</b> .....	54
生词.....	55
句型.....	57
语法.....	59
词语用法.....	64
口头练习.....	67
笔答练习.....	70
补充生词.....	72
语言文化之窗.....	73
<b>第五课 日本の政治</b> .....	75
生词.....	76
句型.....	78
语法.....	80
词语用法.....	81
口头练习.....	85
笔答练习.....	88
补充生词.....	89
语言文化之窗.....	91
<b>第六课 盆と正月</b> .....	93
生词.....	94
句型.....	96

语法	98
词语用法	100
口头练习	102
笔答练习	106
补充生词	107
语言文化之窗	108
<b>第七课 日本人と魚</b>	111
生词	112
句型	113
语法	116
词语用法	120
口头练习	122
笔答练习	125
补充生词	127
语言文化之窗	128
<b>第八课 天気と我々の生活</b>	130
生词	132
句型	134
语法	136
词语用法	140
口头练习	142
笔答练习	146
补充生词	147
语言文化之窗	148
<b>第九课 鶴の恩返し</b>	150
生词	152
句型	154
语法	157
词语用法	162
口头练习	168

笔答练习 .....	172
补充生词 .....	173
语言文化之窗 .....	175
<b>第十课 都会と若者</b> .....	176
生词 .....	177
句型 .....	179
语法 .....	182
词语用法 .....	184
口头练习 .....	188
笔答练习 .....	191
补充生词 .....	192
语言文化之窗 .....	193
<b>第十一课 一方交通の文化</b> .....	195
生词 .....	196
句型 .....	199
语法 .....	204
词语用法 .....	206
口头练习 .....	210
笔答练习 .....	214
补充生词 .....	215
语言文化之窗 .....	217
<b>第十二课 坊ちゃん</b> .....	218
生词 .....	219
句型 .....	220
语法 .....	223
词语用法 .....	228
口头练习 .....	232
笔答练习 .....	236
补充生词 .....	237
语言文化之窗 .....	238

<b>第十三课 おはようございます</b> .....	240
生词 .....	241
句型 .....	243
语法 .....	244
词语用法 .....	247
口头练习 .....	251
笔答练习 .....	255
补充生词 .....	256
语言文化之窗 .....	258
<b>第十四课 原子力発電</b> .....	260
生词 .....	261
句型 .....	263
语法 .....	265
词语用法 .....	269
口头练习 .....	271
笔答练习 .....	276
补充生词 .....	277
语言文化之窗 .....	279
<b>第十五课 よろしく</b> .....	280
生词 .....	281
句型 .....	283
语法 .....	287
词语用法 .....	289
口头练习 .....	293
笔答练习 .....	297
补充生词 .....	298
语言文化之窗 .....	299
<b>第十六课 父と子の手紙</b> .....	301
生词 .....	303
句型 .....	305

语法 .....	306
词语用法 .....	309
口头练习 .....	313
笔答练习 .....	318
补充生词 .....	319
语言文化之窗 .....	320

## 附录

单词索引 .....	325
句型索引 .....	347
语法索引 .....	351
词语用法索引 .....	354
课文参考译文 .....	358



## 電車の中の読書

どこの国でも、読書を勧めない国はない。しかし、何も勧められなくても、日本では盛んだ。それは、机を使ってするよりも、電車やバスの中で、また、驚いたことには、トイレの中で、盛んに行われている。アメリカなどでは子供のお土産に本を買ってやっても、あまり喜ばれない。勉強道具が一つ増えたと思っているのかも知れない。だが、日本では違う。それがおもしろいSF (science fiction = 空想科学小説) だったら、夜遅くまで読みふけるに違いない。

子供がこんな状態なのだから、大人がそうしないはずがない。電車に乗ると、あちらにもこちらにも、小説や雑誌や新聞などを読んでいる人がいる。けれども、その人たちがみんな自分の読むものを自分で手に持っているわけではない。首を伸ばして、隣の人の本を読む人も多いのである。

最近、私が込んだ電車の中で週刊誌を読んでいたときのことだ。気が付くと、隣に座った男の目が私の本の上を動いていた。二人は同じものを読みふけていたのだ。だから、私の顔のすぐ側にその男の顔があり、髪の毛の嫌な匂いがしていた。

そこで、私は週刊誌を読むのを止めた。それから、読みもしないのに、鞆の中から専門の雑誌を出してページを開いた。そこには、〈助詞「に」の使い方の研究〉という文が印刷されていた。すると、これはどうしたことだろう。その男は助詞の研究まで一生懸命に読み始めたのである。男の顔は前よりもっと近づいてきた。

私はその時、日本人には読書を勧めるより、むしろ、本を読まない習慣を勧めた方がいいと思った。

## 補充読物

### 三種の神器

「三種の神器」とは、天皇であることを証明する三つの古代的宝物（鏡・剣・勾玉）を指す。1990年に行われた天皇の即位式にも、この「三種の神器」が登場した。

しかし、'50年代後半の家庭主婦たちが求めた「三種の神器」は、もちろんそうした時代遅れの宝物ではない。高度成長期の前半に、人々が競って購入した「憧れの商品」である、電気掃除機、洗濯機、冷蔵庫が「三種の神器」と呼ばれた。

掃除機の代わりにテレビを「神器」とする見方もある。家事労働の軽減という点からすれば、掃除機の方が重要だが、広い意味での消費文明一般への影響力という点では、テレビの方が「神器」にふさわしい、と言えよう。

いずれにしても、そうした電機製品を次々と家庭に備えることが、家庭の豊かさと幸福を表す、と考えられていた。これらの「神器」は、天皇であることの証ではなく、「幸せな家庭」の証なのである。当初は、テレビも、情報を得るための手段というより、家庭の幸福の守護神として、家族団らんの場の中心に物々しく置かれていたほどだ。

日本の高度成長を底辺で支えたエネルギーは、こうした「憧れの商品」への購入欲だったのではないだろうか。その意味で、高度成長の後半のエネルギー源は、新「三種の神器」ないしは3Cと呼ばれる商品だった。カラー・テレビ、クーラー、カーがそれである。

「マイ・ホーム」という、「神器」と言うには重すぎる「憧れの商品」を

除けば、石油ショックの後、「三種の神器」と呼ばれるほどの爆発的人気商品はない。テレビにしても、パソコンにしても、かつての「三種の神器」ほどの熱気に包まれてはいない。

このことは何を意味しているのだろうか。企業が人気商品を開発する力を失っているためだろうか。人々の需要が個性的になってきたためだろうか。それとも、モノがあふれている現代の日本社会においては、人々はもはやモノを順次、買い揃えていくことに、かつてのような素朴な満足感・幸福感を持たなくなっているからだろうか。

## 生 詞

読書[どくしょ]①①	〈名・自サ〉	读书
勧める[すすめる]①	〈他下一〉	劝, 劝告; 鼓励
盛ん[さかん]①	〈形动〉	盛大, 旺盛; 积极, 热烈
お土産[おみやげ]①	〈名〉	土产, 礼物, 纪念品
SF[エスエフ]③	〈名〉	科学幻想小说
読みふける[よみふける]①④	〈自他五〉	看得出神, 读得入迷
伸ばす[のばす]②	〈他五〉	伸展, 拉长; 延缓, 拖延
込む[こむ]①	〈自五〉	人多, 拥挤
匂い[におい]②	〈名〉	气味, 香味
神器[しんき・じんぎ]①	〈名〉	神传的宝物; (特指象征皇位的) 三种神器
三種の神器[さんしゅのじんぎ]	〈连语〉	(作为历代天皇继承皇位的标识的) 三种宝物; 三件重要的东西
天皇[てんのう]③	〈名〉	天皇
証明[しょうめい]①	〈名・他サ〉	证明
宝物[たからもの]⑤④	〈名〉	宝贝, 宝贵的东西
鏡[かがみ]③	〈名〉	镜子
剣[つるぎ]③	〈名〉	剑

勾玉[まがたま]①	〈名〉	月牙形玉石
即位式[そくいしき]③	〈名〉	即位典礼,登基大典
登場[とうじょう]①	〈名・自サ〉	出场,登台;出现
主婦[しゅふ]①	〈名〉	主妇,家庭妇女
時代遅れ[じだいおくれ]④	〈名〉	过时,落伍
競う[きそう]②	〈自五〉	竞争
購入[こうにゅう]①	〈名・他サ〉	购入,买进
憧れ[あこがれ]①	〈名〉	憧憬,向往
電気掃除機[でんきそうじき]⑥	〈名〉	吸尘器
見方[みかた]③②	〈名〉	看法,见解
軽減[けいげん]①	〈名・他サ〉	减轻
消費[しょうひ]①	〈名・他サ〉	消费,耗费
影響力[えいきょうりょく]③	〈名〉	影响力
ふさわしい[相応しい]④	〈形〉	适合,相称
いずれにしても	〈连语〉	反正,总之,不拘怎样
次々[つぎつぎ]②	〈副〉	接连不断地,陆续,相继
備える[そなえる]③	〈他下一〉	防备,准备;配备,备置
証[あかし]①	〈名〉	证明,证据
当初[とうしよ]①	〈名〉	当初,最初
手段[しゅだん]①	〈名〉	手段,办法
守護神[しゅごしん]②	〈名〉	守护神,保护神;福神
団らん[だん楽]①	〈名・自サ〉	团圆
物々しい[ものものしい]⑤	〈形〉	森严的;过分的,小题大做的
底辺[ていへん]①	〈名〉	底边;底层
エネルギー③	〈名〉	能源;精力
ないし[乃至]①	〈接〉	或,或者
クーラー①	〈名〉	空调
カー①	〈名〉	汽车
マイ・ホーム③	〈名〉	我家,自家;私人住宅
除く[のぞく]①	〈他五〉	除外,除了;除去,开除
ショック①	〈名〉	冲击,打击
石油ショック[せきゆショック]④	〈名〉	石油冲击
人気[にんき]①	〈名〉	人望,人缘,人气

かつて[曾て]①	〈副〉	过去,以前,曾经
熱気[ねつき]⑩①	〈名〉	热气,暑气;热情,激情
包む[つつむ]②	〈他五〉	包起来,包围
開発[かいはつ]⑩	〈名・他サ〉	开发,研制
需要[じゅよう]⑩	〈名〉	需要,需求
溢れる[あふれる]③	〈自下一〉	溢出,充满
順次[じゅんじ]①	〈副〉	顺次,依次;逐渐,逐步
買い揃える[かいそろえる]⑤	〈他下一〉	买齐
素朴[そぼく]⑩	〈名・形动〉	朴素,朴实;单纯,简单

## 句 型

### 一、(用言连体形)ことに(は)……。/……的是……。

- うれしいことには、あの子ども大学入学試験に合格した。/高兴的是那孩子也考取了大学。
- 残念なことに、その後私はずっと彼にあう機会を得なかった。/遗憾的是,那以后我一直没机会和他见面。
- 困ったことには、だれも彼の行くところを知らない。/糟糕的是谁也不知道他的去处。
- おどろいたことに、トイレの中でも読書がさかんに行われている。/令人惊讶的是,在厕所里读书也很盛行。

### 二、(用言连体形)わけではない。/并不是……;并非……。

- 先生といっても何でもできるわけではない。/即使是老师也并非什么都会。
- わたしたちはお金を得るためにそうするわけではありません。/我们并不是为了得到钱才那样做的。
- 彼は知らないわけではない。ただ教えてくれないのだ。/他不是不知道,只是不告诉我(们)。